

プレスリリース

2007年5月7日

ETAS、Bosch から AUTOSAR ソフトウェアモジュールを受注

ETAS は 2007 年中期、自動車用 ECU 向けの AUTOSAR 準拠リアルタイムオペレーティングシステム(OS)と AUTOSAR Run Time Environment (RTE)を Bosch に供給します。この OS と RTE は AUTOSAR の主要なモジュールであり、ECU アプリケーションソフトウェアコンポーネントの再利用性や可搬性の向上を図り、分散型開発を支援する役割を果たします。上記モジュールの開発は、リアルタイム OS のスペシャリストである ETAS Group の LiveDevices (英国ヨーク)によって行われます。2004 年以來、ETAS と LiveDevices は AUTOSAR のプレミアムメンバーとして、AUTOSAR 基本ソフトウェアモジュールの仕様策定に向けて積極的に取り組んでいます。

ETAS との協業について、Robert Bosch GmbH, Automotive Systems Integration 部門の Senior Vice President である Walter Grote は「多年に渡り、Bosch は ETAS および LiveDevices 製のリアルタイム OS を車両 ECU に使用しており、これまで 2 億台以上の各種 ECU に採用してきました。今後もこの分野で連携を図りながら、弊社の車両電子システムに AUTOSAR ソフトウェア技術を展開していく考えです。Bosch 社内で設計した AUTOSAR ソフトウェアプラットフォームに、ETAS 製の OS および RTE を導入することで、システムを理想的に補完することができます。2009 年以降、Bosch はあらゆる車載アプリケーションに対応する、強力な AUTOSAR 準拠 ECU を幅広く採用していく予定です。」と語っています。

ETAS は上記 AUTOSAR-OS および AUTOSAR-RTE 製品を自社の制御機能開発ツールやソフトウェア開発ツールに統合し、世界中のユーザーに広く提供してまいります。

イータス株式会社
〒220-6217
横浜市西区みなとみらい 2-3-5
クイーンズタワー C 17F

ETAS K.K.
Queen's Tower C-17F
2-3-5, Minatomirai, Nishi-Ku,
Yokohama, Kanagawa
Japan 220-6217
Tel: +81(45) 222-0900
Fax: +81(45) 222-0956